MUFG

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

コンサルティングサービスのご提案

2025年5月

DX実現に不可欠なデータ利活用 その企画・検討を支援するサービスのご紹介

データ収集・蓄積やツール・基盤の導入そのものを目的化させない、貴社の業務やビジネスの改善・改革を狙った取り組みを設計しましょう！

DX（Digital Transformation）の実現において、データの利活用は重要な課題であるものの、成功に至っていると自認する企業はいまだ少数のままです。

ご参考：総務省「デジタル・トランスフォーメーションによる経済へのインパクトに関する調査研究の請負　報告書」（2021年3月）

今あるデータやツールからではなく、課題やニーズを起点に検討していくことが要諦

- とにかくデータを集めて、または、ツールや基盤を導入して、何らか分析・可視化してみたものの、期待した効果は得られなかった、という結論を迎える取り組みが少なくありません。
- その原因はデータやツールを起点にした検討にあります。その方が説明は容易な時もありますが、「誰の、どんな問題を解決したいか」から始め、そのために得たいアウトプット、さらにはそれを得るためのツール・分析プロセスや情報・データを検討するのが、データ利活用を設計する定跡です。

	インプット	分析プロセス	アウトプット	アウトカム
事業を検討する際の要素	■ ヒト・モノ・カネ ■ 例）就労支援プログラムに必要な教材、講師など	■ 活動 ■ 例）就労支援プログラムの開発、参加者募集	■ モノ・サービス ■ 例）就労支援プログラムの提供	■ 効果・変化 ■ 例）就労意欲・スキル向上、継続的な就労の実現
データ利活用の取り組み	■ 分析に必要な情報・データ ■ 例）過去の全製品分の販売実績、販促情報など	■ 分析・可視化の手法、処理アルゴリズムなど ■ 例）全製品分の需要を予測するAIモデル構築	■ データ分析・可視化などから得たいもの ■ 例）翌日の販売数量の予測値を全製品分	■ ビジネス・業務として得たい効果や価値、状態 ■ 例）在庫や逸失利益の低減、計画工数の削減

説明の流れ →

← 検討の流れ

設計（要件整理）	実行可能性検証（PoC：Proof of Concept）	システム開発	システム運用
■ データ利活用を理解したデータサイエンティストによるご支援	■ 対象に応じて、当社要員またはパートナーが実施します。	■ 業務・情報システムとしての設計・開発・運用 ■ 特定のITベンダに依存しない中立の立場で、当社がITベンダ選定や要件整理などをご支援します。	

データ利活用による業務改善・改革のステップを当社がトータルでご支援いたします。

データ利活用の企画・検討を支援するコンサルティングサービスの提供イメージ

検討に用いるフレームワーク

- ①業務やビジネスにおける課題のリストアップ、②課題が解決された状態の定義、③データ利活用によって解決するシナリオの具体化、④そのシナリオの優先度評価の順に、検討を進めていきます。
- 対象業務のスコープによって、ワークショップなどの形式を含めつつ、標準的には2カ月程度で実施します。

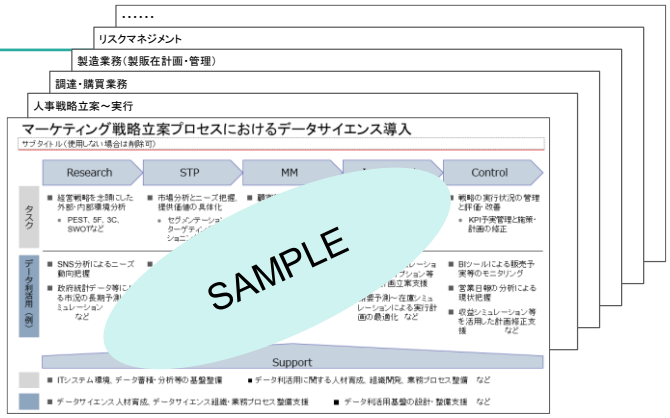
No.	課題タイトル（一言）	課題概要（説明文）	課題カテゴリ（業務・…など）	改善・…	解決すべき問題（必要な…			シナリオ種別（AI、BI…				難易度	その他の評価観点（アピール効果、部門間連携等）	総合評価（着手の優先順位づけ）
1														
2														
3														
4														
5														

Step1 → Step2 → Step3 → Step4

SAMPLE

データ利活用に関する知見

- 社内外の業務改善・改革を支援してきた実績を基に、どのような課題には、どのようなデータ利活用が有用か整理・体系化（下図）
- マーケティングや人事、調達・購買、SCM、リスクマネジメントなどの分野を中心にデータ利活用の検討を支援する際のレファレンスがあります。



企画人材の育成に向けて

- データ利活用の企画・設計を社内でも実行できるよう、人材育成を併せて要望されることもあります。
- データ利活用に関する知識や経験など、現状の人材やスキルレベルに応じて実施形態などは変わりますが、企画・設計を研修の形式で提供し、顧客が自ら実践した実績もあります（下図：例）。

事前課題

- 部門内ヒアリング～課題リストアップ
- 関連するデータの… などの調査

研修当日（約1週間）

インプット

- 社内外の事例紹介
- …
- 分析プロセス設計 など

ワークショップ

- 部門の課題を左記「企… など

PJ企画・計画策定

- 優先度や実行可能性の高い課題のピックアップ
- …
- 課題を含めた発表会 など

アフターフォロー

- PJ進捗共有会などによる定期的なサポート
  - 実行を通じて得られた課題やノウハウの共有
  - 経営層や他部門への依頼事項　など

SAMPLE

ご相談から企画提案のご依頼までお気軽にお問い合わせください

お問い合わせはこちら

※上記ボタンをクリックすると、当社問い合わせフォームに遷移します。紙でご覧の方はQRコードをお使いください

当社は三菱UFJフィナンシャル・グループの一員としてMUFG行動規範に基づき活動しています